

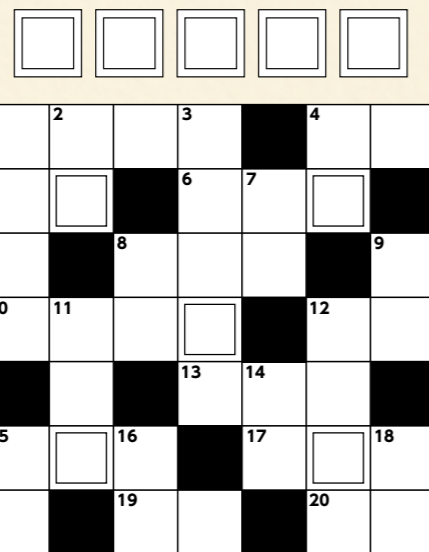
メール Merの5文字!

Crossword Puzzle クロスワードパズル

正解者から抽選で5人にクオカード(2000円分)を差し上げます。

□のマス目に「答え」が隠れています。パズルに言葉をあてはめ、□□□□□の5文字を並び替えてください。タテ・ヨコのカギには、今号の特集記事にまつわる言葉もあります。ぜひ、チャレンジしてみてください!

二重マスを並び替えてできる言葉



タテのカギ

- 1 SEIエンジンニア。
2 鬼。鉄砲。姫。
3 ナツの女王。
4 意気投合、○○が合う。
7 四字熟語「○○深長」。
8 ほんの少しの欠点があること、○○にきず。
9 モンブランケーキに使われる実。

- 11 尼崎市にある海の門番は、あま○○○(ガイアの瞳から)。
12 カ士の最高位。
14 タワー。エッフェル○○。
15 ○○を聞いて十を知る。
16 ○○ソング。○○レター。
18 液体が気体になる現象。

よこのカギ

- 1 費用を出すこと。○○○○がかさむ。
4 もちつきには杵と○○が不可欠。
5 機嫌をとる、ごま○○。
6 引きずりこまれるような眠け。
8 階段状のワサビ田が特徴的な○○○に襲われる。
10 足利尊氏が開いた○○○○幕府。
12 元の関係になるときに戻す。
13 昔、○○○ありけり。(伊勢物語)
15 サケ・マスの卵を塩漬けにした食品。
17 旧暦の4月。
19 ビーフ=牛、ポーク=○○。
20 お忙しい○○ありがとうございます。

パズルの応募方法

EメールまたはFAXで、①パズルの解答「□□□□□」②住所・名前・電話番号③本誌を受け取った場所④今号で印象に残った記事⑤Merへのご感想を記入し、右記宛先へ。送信は1人1回のみ(複数応募は無効)とさせていただきます。

宛先

メール: koueki@uitech.jp
FAX: 06-4963-2087
締め切り/6月30日(水)。

※前号の答え= **げすいどう** でした。多数のご応募をありがとうございました。

Merとは

Mer(メール)とはフランス語で「海」を意味する言葉。命を育んだ海と、メッセージを伝える「メール(Mail)」の音を重ねています。本誌は、大阪府内を中心とした下水道情報を織り交ぜながら、水そのものや水環境、都市環境、水にかかる生産活動などに関する幅広い分野の情報を掲載しています。この冊子を通じて、これからも水という大切に身近な存在を通して、私たちの暮らしと未来について考えていきます。

バックナンバーはホームページに掲載しています。

人と地球のうるおい
マガジン・メール
2021年3月号

発行 一般財団法人 都市技術センター
〒541-0055 大阪市中央区船場中央2丁目2番5号-206 船場センタービル5号館2階
TEL 06-4963-2056 <http://www.uitech.jp/>

人と地球のうるおいマガジン

FREE
magazine

Mer

[メール]

vol.30
2021
March

清流紀行 P02
「百間山溪谷」(和歌山県田辺市)

ガイアの瞳 P04
「海の門番 尼ロック 暮らしを守る、日本有数の閘門式防潮堤」

すいじんのまじかり
水人之交 P08
「野迫川村のワサビ栽培」
(奈良県吉野郡野迫川村)

大阪府内の下水道情報 P12
センターだより P14
クロスワードパズル P16

清流紀行



滝が出迎える静かで

雨乞いの滝

穏やかな空間

原生林ならではの自然美

かつては「木の国」とも呼ばれていた和歌山県は、雄大な紀伊山地に抱かれた自然豊かな土地です。森林は清らかな水を育み、水は溪谷や温泉を生み出します。南紀の秘境、百間山溪谷は大塔日置川県立自然公園内、百間山（標高999メートル）の山麓にあります。日置川の支流、熊野川沿いの山深いこの溪谷は奇岩や滝が次々に現れる景勝地で、紀州路20景人気投票No.1になったことも。春は新緑、秋は紅葉、冬は滝にできたつらら。四季折々の景観が訪れる人々を魅了します。

約3キロメートルのトレッキングコースの往復にかかる時間は2時間ほど。滝や



溪谷の入り口

淵など見どころには標識が立っており、次のスポットまでの距離も表示

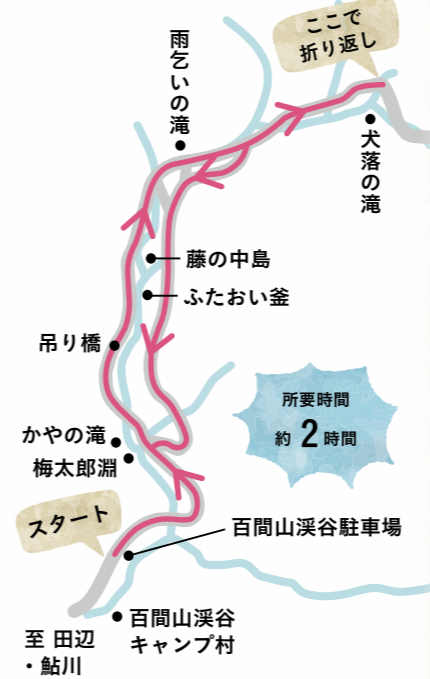


歩き始めて10分ほどで到着する梅太郎淵。静けさの中に水が流れ落ちる音が響き渡ります

されているので、トレッキング初心者でも安心。迷ったり見逃したりする心配はありません。

うっそうとした原生林に囲まれる登山道は静かで、すぐ横を流れる熊野川のせせらぎがよく聞こえます。まず現れるのは「梅太郎淵」。巨岩の間隙から水が流れ、涼しげな淵をつくっています。近く

トレッキングコース MAP



所要時間 約2時間



左:切り立った崖から落ちる「犬落の滝」は迫力満点 右上:藤が多く自生する「藤の中島」(写真提供:大塔観光協会)。春には紫色の花を咲かせます 右下:スリル満点の吊り橋



にある樹齢500年のウバメガシの木には「木こりの梅太郎が落とした枝が岩の上に根付いた」といういわれが残っています。

小冒険が味わえるコース

さらに進むと、木でできたつり橋があったり、アップダウンを繰り返す川沿いの道を歩いたり、ちょっとしたアドベンチャー気分。川にある岩を観察してみると、水流や流れ落ちる石によって開いた罅穴が見られ、小さなプールのように水を蓄えます。やがてたどり着く、落差10メートル

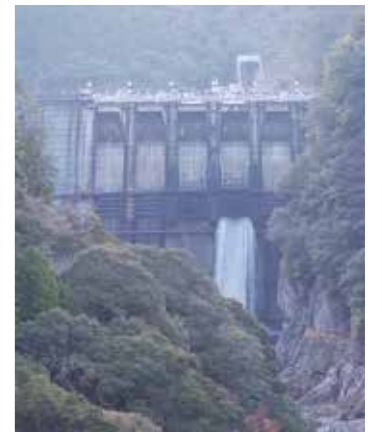


岩が削られ、ぽっかりと罅穴が開いています

ほどの「雨乞いの滝」。日照りが続くところで神楽をあげ、雨乞いをする風習があったといいます。やや険しい道を登った先にあるのが「犬落の滝」。かつてイノシシを追いかけていた犬が、イノシシもろとも落ちていったと伝わっている、落差30メートル、絶壁からまっすぐ落ちる最大級の滝です。

ここから先は、山岳仏教の名残とされる千体仏や百間山の山頂につながる道もありますが、かなり険しく、よほど脚に自信がなければ、ここで折り返すポイントです。帰り道は森の中を行く遊歩道で、往路とは違った雰囲気味わえるのも魅力的。運が良ければ野生のカモシカに出会えるかもしれません。

百間山溪谷にはほかにも「藤の中島」「かやの滝」「ふたおい釜」など大小さまざまな淵や滝、奇岩が点在し、まさに自然の宝庫。水が生み出す不思議な景観が人々を引き付けて離しません。



写真提供:水カドットコム

立ち寄り“水”SPOT

絶景! 合川ダムの展望台

日置川、前の川、將軍川の合流点にその壮大な姿を見せるアーチ式ダム。ダム湖ではヘラブナ、ブラックバスなどの釣りが楽しめ、毎年各種釣り大会が開催されます。紀伊田辺駅から百間山溪谷へ向かう道中にあるので、トレッキング後に展望台で休憩してはいかがでしょうか。

百間山溪谷 (和歌山県田辺市)

滝と奇岩の宝庫



交通アクセス
阪和自動車道南紀田辺ICから国道311号經由1時間、JR紀勢本線紀伊田辺駅から国道311号經由1時間
駐車場: 10台(無料)

ガイアの瞳

水位が調節され運河側から入った船が海側へ進む(写真提供:兵庫県尼崎港管理事務所)

海の門番「尼ロック」

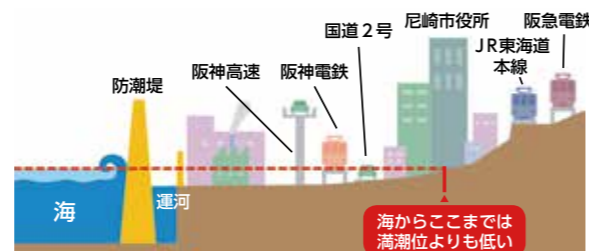
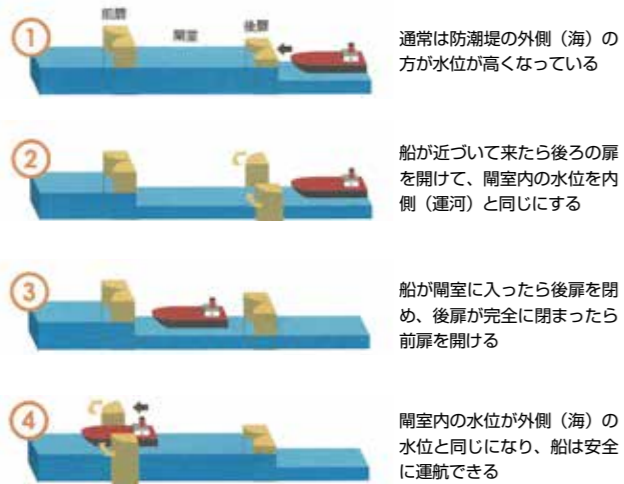
暮らしを守る、日本有数の閘門式防潮堤

江戸時代は城下町として栄え、近年は工業都市の発展を続けてきた尼崎市。海に臨むこのまちは古くから交通の要所で、尼崎市西海岸町に日本有数(※)の閘門式防潮堤が設置されています。「尼ロック」の愛称で親しまれている尼崎閘門は、水位が異なる二つの水域の間で船を通航させる施設です。大雨などで内側の水位が高くなったときにはポンプで水を外側へ排水し、「まちを守る」という大切な役割も担う尼ロックへの理解を深めながら、私たちにできる防災について考えてみましょう。

※東京都の江戸川水閘門(江戸川区)や扇橋閘門(江東区)など、全国各地で稼働している10以上の閘門との比較。閘門の規模は、閘室体積(閘室幅×幅×閘室長×長さ×堰柱高×深さ)による。

どうやって船が通るの? [尼ロックの仕組み]

尼ロックは、前と後ろの扉を片方ずつ開け、水位を調整して船を通します。両開き式の閘門はレオナルド・ダ・ヴィンチが考案したと言われ、あの有名なパナマ運河と同じ方式です。そのまま船を持ち上げる、エレベーターのような仕組みです。



高潮からまちを守る防潮堤 [地形の弱みをカバー]

地面の低さが低い尼崎市は、昔から台風や高潮などの水害に悩まされてきました。さらに、多くの工場(阪神工業地帯)が地下水をくみ上げたために、地盤沈下が発生。現在では、まちの約3分の1が海面(満潮位)より低い「ゼロメートル地帯」となっています。

水害からまちを守るため、川沿いと海沿いに防潮堤を建設し、隣接する西宮市、芦屋市と合わせて総延長約57kmの「防潮ライン」が整備されています。この堤防の最大の特徴は、防潮堤内の工場などに荷物を運ぶ船が出入りする「閘門」が設置されていること。船の通航も可能にする「閘門式防潮堤」が日本で最初に建設されたのが、尼崎市だったのです。

■尼ロックの概要～日本有数の尼崎閘門って、どんなところ?

閘門=ロックゲート(Lock Gate)。尼ロックには2基の閘門があり、隣接する集中コントロールセンターが24時間体制で閘門を操作しています。また、センターの1階には防災展示室があり、2階の展望デッキから閘門を見学することができます。



[所在地]兵庫県尼崎市西海岸町地先
[アクセス]
(バス) 阪神本線尼崎駅からバスで15分「東海岸町」下車、徒歩5分
(車) 阪神高速5号湾岸線「尼崎東海岸町IC」からすぐ



1 集中コントロールセンター (4F: 閘門操作室)

年中無休、24時間体制で稼働する尼ロック。市内の雨量や水位などの観測情報も常に監視しながら、船舶の安全運航と防潮堤内の水位管理に取り組んでいます。



2 ぜんび前扉 3 こうひ後扉

上から見ると扇の形をした“セクターゲート”。観音開きの扉を開けると、中央からの水流と円弧沿いの水流が打ち消し合っ、扉にも船にもやさしい構造となっています。



4 東浜第1・2・3ポンプ場

第1ポンプ場は2014年3月、津波にも耐える最新鋭の仕様に改築されました。第2、第3と合わせて25mプールの水量を約7秒ではき出すことができます。



まち側の水位が上昇すると計8台のポンプを運転して浸水を防止

安全に船舶を運航させながら、閘門や水門、ポンプを使って水の災害からまちを守る。二つの大切な役割を担うのが尼ロックです。

■尼ロックは身近な地域防災の拠点

集中コントロールセンター1階にある防災展示室は四つのゾーンで構成されており、分かりやすいパネルや体験型の展示など、楽しく学べる工夫が詰まった空間です。2階の展望デッキでは尼ロック全体を見渡しながら、船の航行が間近で見られます。



1階：防災展示室

まずは、展示内容についてのガイダンス。“キャプテン★ニロック”が登場し、子どもにも親しみやすい映像で紹介します。



1 ガイダンスゾーン



2 海岸防災ゾーン

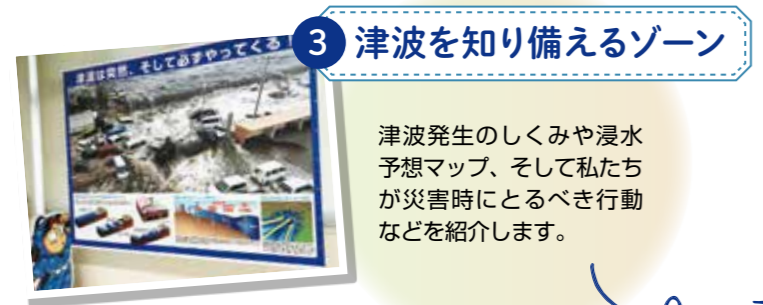
高潮や洪水などの水害から暮らしを守る閘門・防潮堤・ポンプ場など海岸防災施設の役割を学ぶことができます。



津波、高潮、大雨。もしも水害が起こったら……!?

1955年から2002年まで活躍していた初代第一閘門操作卓

分かりやすいイラストや模型がいっぱい!



3 津波を知り備えるゾーン

津波発生のしくみや浸水予想マップ、そして私たちが災害時にとるべき行動などを紹介します。



過去の水害との闘いを中心に描いた「絵巻」で地域の歴史をひもときます。

4 防災アーカイブゾーン

2階：展望デッキ

階段を上がって2階へ。タイミングが良ければニロックを通る船が見られます。



扉が開くと潮流が起り、「量水標」で水位の変化がわかります



信号が変わるのを待ってゆっくりと通過

“知る”ことで、防災について見直すきっかけに



兵庫県尼崎港管理事務所 施設課 船野昂平さん

地域の小学生や各種団体を対象にした施設見学に携わる職員の船野さん。「いつやってくるかわからない災害に対して、一人一人が日頃からの備えを」と来館者にメッセージを伝えています。



災害時に必要な「最低限の持ち出し品」を展示

●意外と存在が知られていないのでは?

普段の生活では決して目立つことはありませんが、災害の際にはフル稼働する裏方といったところでしょうか。見学者のほとんどはニロックの存在自体をご存じなく、まず閘門の大きさに驚かれます。目の前で扉が開閉し船がスムーズに運航する様子はなかなか見られない、かつ分かりやすい体験だと思えます。まずはニロックを知り、楽しく学べるようにと工夫を凝らしています。

感染症と同時に起こりうる可能性も否めません。ハザードマップや避難場所の確認など常日頃から危機感を持つ、そのきっかけになればうれしいです。

●南海トラフ地震による被害が懸念されています。来館者に伝えたいことは?

ここ尼崎市は東に神崎川、西に武庫川という大きな川に挟まれていて、さらに市の南部はゼロメートル地帯であるため、洪水が起きると甚大な被害が出る恐れがあります。災害はある日突然やってくるもの。

●災害に強いまちを目指して、新たな試みはありますか?

高潮からまちを守るための防潮堤ですが、交通を妨げてしまうような場所には代わりに「陸閘」と呼ばれる門扉を設けています。これは基本的に現地操作で開閉していましたが、より便利にと遠隔化を採用。少しずつ進化しながら、先人たちの知恵の結晶を守っていかうと努めています。毎年6月に開催される「防災フェスティバル」(*)などを通じて、防災について意識することの大切さを伝え続けていきたいです。
*2021年度の開催についてはお問い合わせください

/// ありがとう ///

はじめて知ったことや気づいたことがたくさんありました!

見学に訪れた小学生たちから寄せられたメッセージ

こう門を動かすのを見せてもらい、本当に水のかさがかわっていくのでとてもびっくりしました



ニロックのみなさんの工夫が尼崎市を守っているんだと思いました

雨がふったらポンプを使うのはすごい発想ですね

「丁寧なイラストを添えた“ニロック新聞”を作ってくれる生徒さんたちもいて、とても励みになりますね」(船野さん)

施設見学のご案内

- ※要事前予約
- 対象 小学生以上の団体
- 時間 平日9時～17時
- 所要時間 約1時間
- 駐車場 あり
- ※毎年7・8月の土曜・日曜は防災展示室を特別公開
- ※新型コロナウイルス感染症拡大状況や天候等により、変更・中止となる場合があります。必ず事前にお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ
尼崎港管理事務所 施設課 (ニロック)
TEL: 06-6409-1356
(平日10時～16時)

水 人 之 交

すいじんの
まじわり

天空の村に育つ
鮮やかな緑

奈良県野迫川村の ワサビ栽培

刺し身やすしに欠かすことのできないワサビは、日本で栽培化された数少ない作物です。ワサビはとても環境に敏感な作物で、栽培適地は自然が多く残されている地域に限られます。長野県や静岡県が一大産地として知られますが、実は関西にも生産地があるのをご存じでしょうか。40年以上前から行われてきた奈良県野迫川村でのワサビ栽培を通じて、人と自然、水の関係を改めて考えていきます。



■野迫川村へのアクセス
京奈和自動車道五條ICから国道国道168号
線経由約1時間10分



自生していたワサビを守り続けています

350人の村で受け継がれる伝統

奈良県南西部にある野迫川村は、同県の十津川村と和歌山県伊都郡や有田郡に隣接しています。伯母子岳や荒神岳といった紀伊山地西部の山々に囲まれた村は、人口約350人と近畿地方で最も人口が少ない自治体です。雲海が有名で、県外から訪れる人も少なくありません。

そんな野迫川村の知る人ぞ知る特産品がワサビです。伯母子岳から流れる溪流を利用して沢ワサビの生産が行われています。野迫川村で本格的にワサビ栽培が始まったのは今から約50年前のこと。当時、野迫川村の南にある護摩壇山や十津川村ですでにワサビ栽培は行われていました。野迫川村ではワサビが自生しており、栽培に適した環境であることは明らかでした。



小さく白いワサビの花もしょうゆ漬けなどにして食べられます

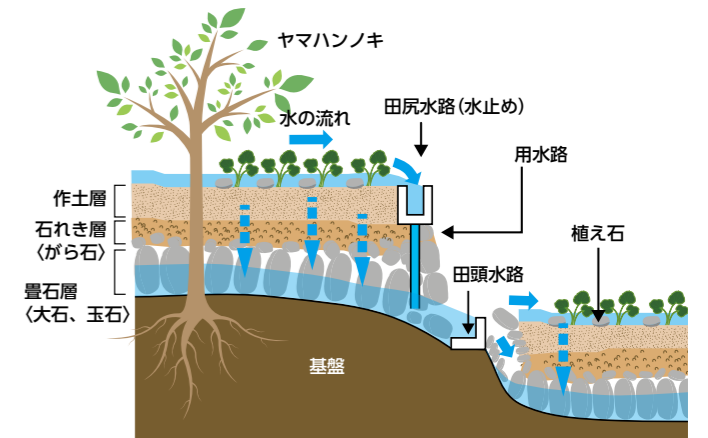
豊かな水を生かす「畳石方式」

栽培が始まった当時は、地沢式と呼ばれる栽培方法が採られていました。これは急峻な地形で、傾斜のあるワサビ田に礫や砂を敷いて栽培する最も古い方式です。その後、静岡など主要な生産地に習って、畳石方式が採られるようになりました。階段状に設



野迫川村では階段状にワサビ田を作る畳石方式で栽培されています

置したワサビ田の底に大きな岩を置き、その上には小さな石を、さらにその上にはさらさらとした砂を敷き詰め、沢や湧き水を引き込んで常に水が流れるようにしたものです。石と砂、水をうまく使った構造は、ろ過装置の役割を果たします。豊富な水量が常に流れ込み、さらに、ろ過作用によって病気などを防ぐことができます。



畳石式ワサビ田の構造

香り高く、ピリリと辛い！

ワサビは非常に繊細な作物で、その栽培に適した土地は限られています。綺麗で栄養豊富な水を常に必要とし、また水温も年間を通じて14～15℃を保つ必要があります。それ以上の温度になると生育が止まったり、腐ったりしてしまいます。こうした条件は「七陰三陽」と言われ、日が当たり過ぎたり少なかったりすると、おいしく大きなワサビは収穫できません。

野迫川村は伯母子岳に広がった広葉樹林のおかげで、栄養豊富な溪流があり水温も一定。まさに、ワサビ栽培の好適地です。野迫川村で栽培されるワサビは市販の一般的なワサビよりも、すった時の粘り気が強く、香りの良さと辛味の強さが特徴です。しかし、野迫川村でも適地は非常に限られており、その多くは山あいの地。大きな重機が入れないことから、畳石式ワサビ田の整備には大変な労力が掛かります。人口の少ない野迫川村では、生産者の高齢化と後継者不足も深刻でした。



上…常に流水がワサビ田を巡ります
左…2年がかりで栽培された地元産のワサビ



伝統を絶やさず、栽培を続ける

村おこしもかねて、ワサビ栽培を復活させようと、生産者と地元の有志が2004年に「沢ワサビを守る会」を結成してボランティアを募ったところ、県内外から人々が参加。荒れた耕地を整え、復興が始



オーナーシップ制度の参加者と収穫を行っていたことも

まりました。2005年には「ワサビオーナーシップ制度」を開始。1口1万円で村のワサビ田で花摘みや収穫体験ができる試みで、県内外から毎年多くの人が集まり、大好評でした（現在は制度を休止）。

しかし、地元一体の取り組みが実を結んでいた2011年、台風12号による紀伊半島大水害で、野迫川村も大きな被害を受けてしまいます。ワサビ田に大量の土砂が流れ込み、多くのワサビ田が栽培不可能に。環境が命ともいえるワサビだけに復興は容易でなく、再び収穫するまでに、5年もの月日を要した田もありました。こうした困難に見舞われながらも、今も4軒の農家が小規模ながら生産を続けています。ワサビだけの生産はできなくても、兼業をしながらでも、野迫川村の自然を生かした栽培を残したい——。野迫川村のワサビには、生産者の熱い思いが宿っています。

column

真妻ワサビの発祥地

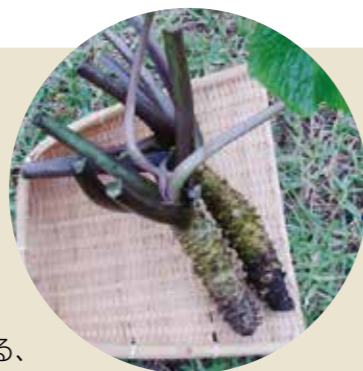
和歌山県印南町川又地区

関西でも貴重な沢ワサビを栽培している、もう一つのスポットが和歌山県印南町です。静岡などで栽培されその名が知られる真妻ワサビ。その起源は印南町川又地区、旧真妻村です。

旧真妻村でワサビ栽培が始まったのは1888（明治21）年頃だそう。十津川から移入したとする説と、それ以前から自生していたとする説など、その起源には諸説あります。

真妻ワサビは栽培が難しく、収益を確保しにくい品種とされています。一方で、強い辛味の中に甘みがあり、香りも豊か。有名なグルメを題材にしたマンガで、印南町産の真妻ワサビが

印南町でも畳石方式が使用されています



やや紫がかった色合いが特徴の真妻ワサビ

真妻ワサビだけでなく、一般的なるま種の栽培も行っています



紹介されたことがあるほど。

印南町原産の真妻ワサビが全国に広がったのは、1958年に狩野川台風による水害で一大生産地である静岡で深刻な株不足に陥り、これに困った生産者たちが印南町を視察に訪れ、真妻ワサビの苗を導入したことが由来です。

かつては印南町でも盛んにワサビ栽培が行われてきましたが、現在は1軒のみが栽培を行っており、販売はしていませんが、伝統を絶やさないように日々生産方法などの研究を行っています。いつか本場印南町産の真妻ワサビが手軽に手に入ると嬉しいです！

生産者さんにinterview



大きい「イモ」が採れた時の喜びはひとしおです 津田宣幸さん



収穫されたワサビ

野迫川村役場を退職後、村を離れていましたが、故郷が忘れられず、ご両親が行っていたワサビ栽培を継いだという津田さん。自然との密接なつながりがあってこそ、おいしいワサビができると話す津田さんに野迫川村でのワサビ栽培について伺いました。

私がワサビ栽培を始めたのは10年ほど前でしょうか。父が亡くなりその跡を継ぎました。

ワサビは植え付けから丸2年かかってようやく収穫できる作物で、常に気を遣うのは水の管理。綺麗で一定の水温の水を確保しないとイケませんから、大雨の後などは神経を使います。特に台風の時は泥が溪流に交じっていないか必ず確認します。赤土交じりの水が流れ込んだまま放置すると、泥が固まりワサビを腐らせてしまうんです。温度管理と水質管理は年間を通じて気が抜けないところです。

もう一つ、頭を悩ませるのが獣害、つまり鹿による被害です。大好物の葉っぱを狙ってワサビ田に入り込もうとします。金網に開いた小さな穴からでも侵入してきますから、こちら金網が破れていないか見回りは欠かせません。

ワサビ栽培は自然に頼るところが大きく、人間の力ではどうにもならないことがあります。気候や天候に合わせて、人間が動くんです。大きなイモ（根茎）ができるのか、それとも全くの不作になってしまうのか、収穫する時期になって初めて2年間の結果が出る。だからこそ自然とうまく付き合えないといけません。

苦労はありますが、2年越しに収穫できた時に、大きいイモができていると「やった、よくできた」とやりがいを感じます。すりたてのワサビで作るワサビ丼は絶品です。ぜひ関西にお住まいの皆さんに、一度味わってほしいですね。



問い合わせ

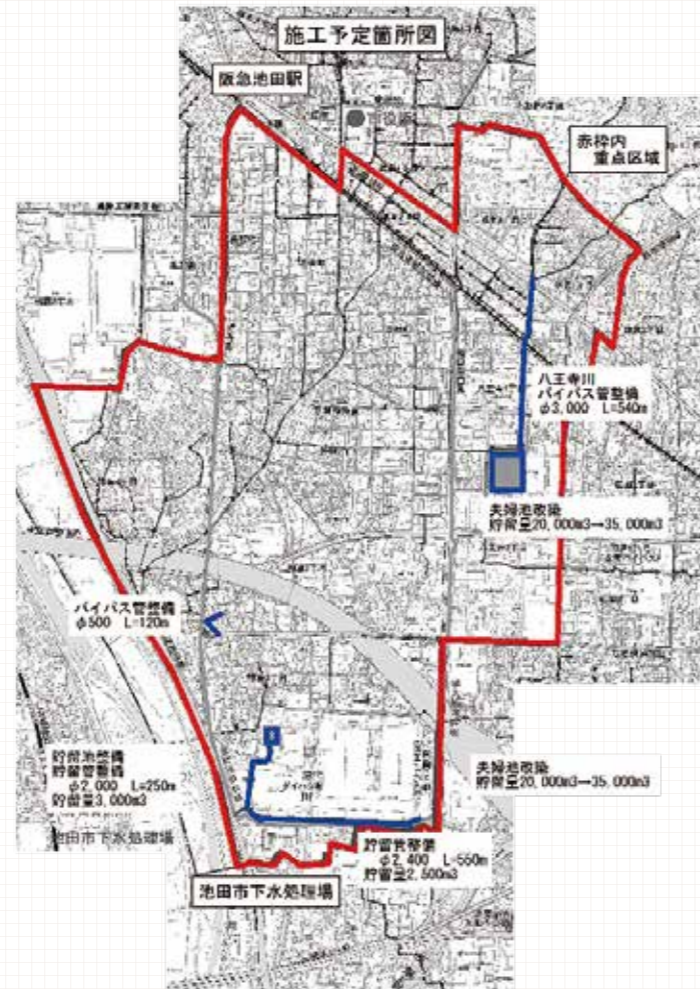
野迫川村わさび組合

電話 0747-38-0122 FAX0747-38-0121

猛烈な豪雨に備えて 事業計画を見直し対策を強化

池田市の下水道は、昭和28年に密集市街地の浸水対策に始まり、順次整備を進めました。精力的に整備を進め現在では汚水事業の整備は概成し、皆さまに下水道をご利用いただいているところです。

雨水事業については順次整備を進めてきましたが、平成6年9月に、時間最大雨量130mmという猛烈な豪雨により約2400戸が浸水、その後も度重なる豪雨により浸水被害が続いたため、平成9年度にそれまでの5年確率降雨から10年確率降雨に、流出係数を0.5から0.7に事業計画を見直し、雨水対策の強化に努めてきました。平成15年には約1万㎡、平成22年には約3500㎡の貯留機能をもつ増補幹線が完成したところで、現在も引き続き事業計画に基づく雨水整備事業を進めています。ソフト面の対策としては、想定最大降雨による内水ハザードマップを平成27年度に作成し、ホームページに公表するとともに全戸配布を行っています。



浸水シミュレーションから 被害軽減総合計画を策定

本市は、前述のとおり過去にも頻りに豪雨が多発しており、その都度、浸水被害が起こった経緯があります。平成26年においても時間最大雨量89mm、115mmと2度の豪雨に見舞われ、多くの家屋で再度の浸水被害が起こりました。

この豪雨を受け、平成27年に浸水シミュレーションを実施し、過去の浸水被害エリアと比較し再度災害を確認したため、床上浸水および緊急輸送路の冠



平成26年 豪雨

水の解消を目的に浸水被害軽減総合計画を策定し、平成30年度から順次整備を開始しています。

貯留施設とバイパス管を築造 安全・安心のまちづくりへ

当初は「下水道浸水被害軽減総合計画」の制度において事業を展開していましたが、令和元年度に新たに「下水道床上浸水対策事業」が創設され、要件も合致していたこと、また、個別補助制度を活用す

ることで、施策の重要性、緊急性を市民や議会等においてもPRでき、浸水に対する安全度を早急に高められることから計画を移行し整備に着手しているところです。

本市の「下水道床上浸水対策事業」は、阪急池田駅を起点に池田市下水処理場までの再度災害をシミュレーションにより確認した地域を重点区域としており、平成26年の時間最大雨量115mmに対し、当エリア内の床上浸水の解消および国道176号の冠水を解消することなどを目的としております。事業内容は、主に貯留施設とバイパス管の築造で、令和元年度から令和4年度を事業期間と位置付けています。

今後、「下水道床上浸水対策事業」を集中的に実施し、安全で安心できるまちづくりの早期実現に向け取り組んでまいります。



八王寺川バイパス管シールド工法



φ2400貯留管推進工法



下水道と河川分野を学ぶ4日間

令和2年度下水道河川工学研修を実施

当センターでは毎年公益活動の一環として、市民講座をはじめとするさまざまな講座、研修等を実施しています。残念ながら令和2(2020)年度については、昨年末からの新型コロナウイルスの影響を受け、開催の是非について個々に検討し、当センターが主催する講座等についてはすべて中止いたしました。

今年度における自治体等との共催・後援によるイベントについても、大阪府では大勢の人が集まるものは中止となり、唯一大阪市が行う「下水道河川工学研修」のみ実施されることになりました。



11月20日 下水道OBの講話

●感染症対策を徹底 大阪市との共催で●

本研修は平成17(2005)年度から大阪市建設局職員を対象とした「下水道工学研修」として始まり、平成20(2008)年度から新たに河川分野を追加し、「下水道河川工学研修」に改称しました。その後、研修の対象を府および隣接自治体の職員に拡大し、現在に至っています。

当センターは平成28(2016)年度から共催しており、特に隣接自治体に対する連絡調整および外部講師招聘による「下水道OBの話」に主体的に関わっています。

例年は7月から8月にかけて行って行っていますが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、大阪市においても実施に向けてさまざまな検討を行い、①参加人数の制限、②事前の健康(体温)チェック、③マスクの着用・手指消毒の徹底などの対策をとり、ようやく11月に無事行われることとなりました。

下水道や河川における課題は、自治体ごとに違いがあると思われるが、この研修を通じて得られた知識が、隣接自治体の課題解消に寄与するものと考えています。



11月16日 管路施設



11月30日 修了式

日時 令和2(2020)年11月6日(金)～11月30日(月)(内4日間)
場所 大阪市住之江区 ATCビルITM棟5階第6会議室
受講団体 大阪市(主催)、大阪府、吹田市、八尾市、東大阪市、大東市、守口市
受講人数 延べ34人

■スケジュール

回次	月日	曜日	教科名	時間
①	11/6	金	下水道総論	10:00～12:00
			水処理施設(水質)	13:00～15:25
			下水道事業の財政と経営	15:50～17:15
②	11/16	月	管路施設	9:30～12:00
			水処理施設(施設設計)	13:00～14:55
			汚泥処理施設	15:20～17:15
③	11/20	金	下水道OBの講話	09:30～12:00
			下水道計画A	13:00～15:25
			下水道計画B	15:50～17:15
④	11/30	月	河川概論	09:30～10:00
			河川の維持管理と防災	10:00～10:45
			河川の整備事業と水都再生構想	11:00～12:00
			ポンプ施設	13:00～15:00
			合流式下水道の改善	15:15～16:35

Mer Vol.30の作成に取材協力・写真提供をいただき、ありがとうございました。

▶清流紀行 大塔観光協会
 水カドットコム
 ▶ガイアの瞳 尼崎港管理事務所 施設課

▶水人之交 野迫川村わさび組合
 野迫川村役場 産業課
 印南町役場 企画産業課